

# 小国高校 ジャーナル

2009.10

[www.ygt-oguni-h.ed.jp](http://www.ygt-oguni-h.ed.jp)

## 就職試験に向けた模擬面接

就職試験に向けた模擬面接が、地元の企業の方の協力により行われました。第1回目は9月2日(水) 商工会の5名の方にグループ面接をしていただきました。本番さながらの模擬面接に、生徒たちは面接官の質問に真剣に答えていました。また、第2回目は、9月14日(月) に小国ロータリークラブ会員の方々に面接官になっていただき実施しました。



### 生徒感想から

・質問内容や面接会場内の雰囲気などが違い緊張感がありました。緊張のあまり、その場で自分の考えを整理出来なくなってしまい、戸惑ってしまいました。今回の模擬面接を通して、将来に繋げられるように、日々の学校生活でも意識して言葉遣いなどを注意していきたいと思いました。

・面接官の方からのアドバイスの中にあつた、自分をもっとPRする事が大事である。との言葉を頂き、課題を見つけることが出来ました。数多く練習することで、緊張の中でも大きな声で、冷静に自分の言葉で話すことができるように、自信をつけたいと思いました。

・入りたいという意欲をはっきりと伝えるには、飾ろうとせず、自分のありのままを伝えれば良いとアドバイスを頂きました。このことを常に心がけて生きたいと思いました。

お忙しい中ご指導頂きありがとうございました。

# 金融教育講演会

9月8日(火) 6校時目、本校体育館を会場に山形県金融広報委員会の主催で講演会が開催されました。演題は「日米のディズニーランドで学んだ感動のサービス」。講師は(有)加賀屋感動ストア代表取締役の加賀屋克美氏で、ディズニーランドはじめ、様々な遊戯施設のメンテナンスをやっておられる方です。元気のいいお話しぶりに、生徒も真剣に聞いていました。



## 公開授業が行われました

### 博学連携授業(公開授業研)

9月8日(火) 3校時目、2-2国語表現I「ミニ講演会を実施しよう」という単元で、米沢市上杉博物館の学芸員花田美穂氏・沖田友紀氏を講師としてお迎えし、生徒手作りのミニ講演会を実施しました。「地域の文化を守り伝えること」という演題を設定して、講演会までの諸準備や当日の運営など、すべて生徒たちが分担して実施しました。

博物館からは、国宝「洛中洛外図屏風」(複製)を持参いただき、間近でその迫力を味わうことができました。生徒たちが生まれ育った置賜地域が誇る文化財について、その歴史的価値を知ることに加えて、文化財を守り伝えていくことの重要性に触れる有意義な授業になりました。また、学芸員の方々の講話を通して、学芸員という職業の魅力や苦勞などについて理解を深めることができ、将来の進路選択の一助となった生徒もいたようでした。

講演会での感動が生徒個々の今後や将来の在り方に生かされれば幸いです。

